

令和5年度（令和4年度事業対象）  
教育委員会事務点検評価報告書

令和5年11月

久慈市教育委員会

# — 目 次 —

## I 点検・評価制度の概要

1 根拠	1
2 目的	1
3 対象事業	1
4 点検・評価	1

## II 点検・評価の結果

1 学校教育の充実	3
1) 生きる力の育成	
2) 国際理解教育の充実	
3) 特別支援教育の充実	
4) 情報教育の充実	
5) 学習環境の充実	
6) 学校施設の充実	
7) 学校給食の充実	
2 生涯学習の充実	17
1) 生涯学習機会の充実	
2) 文化施設の連携と芸術文化活動の充実	
3) 図書館機能の充実	
4) 地域の歴史と文化の継承と発信	
3 生涯スポーツの振興	25
1) 生涯スポーツの充実	
2) 体育施設の有効活用	
3) 柔道のまちづくりの推進	
総合評価	28

## III 外部点検・評価

1 外部評価委員会の構成	30
2 評価結果	30

## 参考資料

資料1 令和4年度教育委員会会議開催状況一覧	37
資料2 令和4年度教育関連事業費決算概要	39
資料3 令和5年度教育委員会機構図	44

## I 点検・評価制度の概要

### 1 根拠

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「地教行法」という。）」第26条において、教育委員会は毎年その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表すること、また、点検・評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされており、本報告書はこの規定に基づき作成したものです。

### 2 目的

教育委員会は、首長から独立した立場で、地域の学校教育、社会教育等に関する事務を担当する行政機関として、すべての都道府県及び市町村に設置されている行政委員会です。その役割は、専門的な行政官で構成される事務局を、複数の委員による合議により、指揮監督し、中立的な意思決定を行うものとされています。

こうした中、事務事業の点検・評価は、教育委員会が、教育長以下の事務局を含む広い意味での教育に関する事務の管理及び執行状況を点検・評価し、今後の教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくことを目的としています。

### 3 対象事業

点検・評価の対象事業は令和4年度の事業です。

対象範囲は、学校での学習指導・生徒指導に関することや社会教育に関することなど、地教行法第21条で「教育委員会の職務権限」として規定されている事務をはじめ、市長の補助執行として行っている事務を含む、本委員会が所管する事務事業です。

### 4 点検・評価

点検・評価は、全庁的に毎年実施している「行政評価」により、久慈市総合計画に位置づけられた施策を対象に担当部局において「実施状況報告書」を作成し、部長以上職員で構成する市政戦略会議で総合評価を行うとともに、その内容について

外部評価委員会による点検・評価を行い、教育委員会議の審議を経て決定したものです。

なお、点検・評価の結果については、久慈市総合計画の基本方針「基礎戦略2 総合力豊かな人材を育てるまちづくり」の主要施策ごとに掲載しました。

## II 点検・評価の結果

### 1 学校教育の充実

1) 生きる力の育成

#### 【令和4年度の取組】

##### (1) 総合学習推進事業費〔10款2項2目〕〔10款3項2目〕

「知・徳・体」の調和のとれた児童生徒の育成を目指し、学び考える力、豊かな心、健やかな体を育み、社会人として必要な総合力「生きる力」の育成に取り組みました。

本事業では、小・中学校において総合的な学習の時間を通して、多様な体験活動を主とした学習を展開しました。

##### 《事業内容》

- ・ 総合的な学習の時間に係る経費の支援  
小学校…農作物の栽培、そば打ち体験、久慈城跡見学など  
中学校…宿泊研修やキャリア教育社会体験など

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1,864,000	1,588,512	0	0	0	1,588,512

##### (2) 小・中学校音楽発表会実施事業費〔10款1項5目〕

久慈市立小・中学校児童生徒が一堂に会する音楽発表会をアンバーホールで実施しました。音楽発表・鑑賞を通し、児童・生徒の豊かな表現力や音楽性を高める機会とし、学校間の交流や保護者等へ教育活動の理解を深めました。

##### 《事業内容》

- ・ 小学校の部 令和4年11月9日開催（391人参加）
- ・ 中学校の部 令和4年11月8日開催（415人参加）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
771,000	665,154	0	0	0	665,154

### (3) 教育研究所運営費〔10款1項5目〕

教育に関する専門的かつ技術的事項の調査研究を行いました。研究とその成果の普及により教員の資質向上を図り、児童・生徒の適切な指導に寄与しました。

#### 《事業内容》

- ・ 研究委員会設置
- ・ 教育研究所相談員による児童・生徒・保護者向け教育相談
- ・ 教研式標準学力検査（CRT）の実施

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
7,107,820	6,854,378	0	0	0	6,854,378

### (4) 中学校文化・体育大会参加補助金〔10款3項1目〕

文化活動を通じて生徒の感性の健全育成、体育活動を通じて生徒の心身の健全育成を図りました。

また、文化・体育大会の県大会、東北並びに全国大会の出場に要する経費に対する補助金を交付しました。

#### 《事業内容》

- ・ 文化部門（県大会6件232人、東北大会1件39人） 839,373円
- ・ 体育部門（県大会7件493人、東北大会1件26人、全国大会1件7人） 3,325,125円

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
6,512,000	4,164,498	0	0	0	4,164,498

### 【施策の評価】

総合的な学習の時間では地域や企業からの協力をいただきながら活動を行いました。今後も児童・生徒の活動の幅や視野を広げるため事業を継続していきます。

市内小・中学校音楽発表会は日頃の音楽活動の成果を発表し合い、他校の発表の鑑賞をとおして豊かな表現力や音楽性を高める機会となりました。

CRT（教研式標準学力検査）の結果によると学習状況が良好な児童・生徒の割合は小学生（3～6年生）が83.8%、中学生（1～2年生）では73.2%となりました。指導主事学校訪問事業により、市内各小・中学校を訪問し、各校が立案し実施している「確かな学力育成プラン」の進捗状況の把握と指導に努めます。

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
学習状況が良好な児童生徒の割合(小学校) ※CRT: 評定2以上の子どもの割合	86.3	目標	86.0	86.0	86.0	87.0	87.0
		実績	87.4	83.8			
		達成率	102%	97%			
学習状況が良好な児童生徒の割合(中学校) ※CRT: 評定3以上の子どもの割合	65.1	目標	67.0	68.0	69.0	70.0	70.0
		実績	75.8	73.2			
		達成率	113%	108%			
自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合(小学校) ※全国調査	70.1	目標	73.0	73.0	75.0	75.0	77.0
		実績	68.6	75.9			
		達成率	94%	104%			
自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合(中学校) ※全国調査	66.4	目標	69.0	69.0	71.0	71.0	73.0
		実績	77.7	73.4			
		達成率	113%	106%			
体力・運動能力標準以上の児童生徒の割合(小学校) ※県体力・運動能力調査: A、B、Cの児童生徒	77.6	目標	78.0	79.0	80.0	81.0	81.0
		実績	73.9	71.9			
		達成率	95%	91%			
体力・運動能力標準以上の児童生徒の割合(中学校) ※県体力・運動能力調査: A、B、Cの児童生徒	80.7	目標	81.0	82.0	82.0	82.0	82.0
		実績	82.2	81.0			
		達成率	101%	99%			

2)	国際理解教育の充実
----	-----------

### 【令和4年度の取組】

#### (1) 中高生海外派遣事業費〔10款1項2目〕

国際化社会の中で、広い視野で総合的に考えることができるグローバル人材の育成と、国際理解教育を充実させるための外国語教育の充実が求められています。市内の中高生を海外に派遣し、直接、外国の生活や文化などの一端に触れる機会を提供することで、国際感覚を豊かにし、グローバル社会に適応した知識や能力の伸長を図ります。

新型コロナウイルス感染症の影響により海外派遣は中止しましたが、外国語に触れる機会の確保のため代替研修事業を実施しました。

#### 《事業内容》

- ・ 中高生海外派遣推進委員会実施（海外派遣の中止と代替研修事業の提案）
- ・ 代替研修事業「久慈市English Camp」実施（参加者6人）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
65,000	25,700	0	0	0	25,700

#### (2) 外国語指導助手招へい事業費〔10款3項1目〕

国際化社会の中で、広い視野で総合的に考えることができるグローバル人材の育成のため、ネイティブスピーカーとして外国語指導助手（ALT）による生きた外国語や異文化に直接触れる機会が重要となっています。

JETプログラムの活用や姉妹都市から外国語指導助手を招へいし、市内の小・中学校での国際理解教育・外国語教育の充実に努めました。

#### 《事業内容》

- ・ 外国青年招致（姉妹都市フランクリン市から1人、JETプログラムから2人）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
15,336,000	14,266,456	0	0	0	14,266,456

### 【施策の評価】

外国語指導助手（ALT）の派遣により、小・中学校における国際理解教育・外国語教育の充実が図られています。

岩手県学習定着度状況調査の結果によると、外国語に対する興味・関心がある児童・生徒の割合が、目標値を上回りました。今後さらに充実を図り、目標達成に努めます。

**【指標の状況(詳細)】**

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
外国語に対する興味・関心がある児童生徒の割合(小学校)※県学調	67.0	目標	68.0	68.0	70.0	70.0	72.0
		実績	70.1	76.5			
		達成率	103%	113%			
外国語に対する興味・関心がある児童生徒の割合(中学校)※県学調	51.0	目標	53.0	53.0	55.0	55.0	57.0
		実績	68.0	82.4			
		達成率	128%	155%			

3)	特別支援教育の充実
----	-----------

### 【令和4年度の取組】

#### (1) くじかがやきプラン事業費〔10款1項2目〕

特別な支援を要する（注意欠陥多動性ADHD等の軽度発達障がい、知的障がい等）児童・生徒が通常学級に在籍している学校に対して、特別支援教育支援員を配置し、授業や日常生活の支援を行いました。

##### 《事業内容》

- ・ 支援員配置校 小学校（11校18人）、中学校（5校8人）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
42,006,000	41,486,528	0	0	0	41,486,528

#### (2) 就学支援委員会経費〔10款1項2目〕

障がいのある児童・生徒の適切な教育を図るため教育委員会の諮問機関として教育支援委員会を設置しています。児童・生徒のよりよい学校生活と将来の自立を見通した就学支援を行いました。

（令和4年3月から教育支援委員会に名称変更）

##### 《事業内容》

- ・ 就学支援個別検査・調査員会議の実施
- ・ 教育支援コーディネーター、教育支援調査員の配置
- ・ 保育園等訪問、スキルアップ講演会、スキルアップ研修会、久慈市教育支援チームミーティングの実施

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
6,456,300	6,207,947	0	0	0	6,207,947

#### (3) 学校適応指導事業費〔10款1項5目〕

不登校等様々な課題に応じた子どもの受け入れ、指導、相談、学校復帰の支援、状況把握及び関係機関とのネットワークを活用した支援を実施しました。

##### 《事業内容》

- ・ 適応指導教室あすなろ塾の開設（指導員2人配置、5人通塾）
- ・ 心理検査等の実施（小学5年生及び中学2年生対象）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
2,807,180	2,764,501	0	0	0	2,764,501

### 【施策の評価】

教育支援コーディネーターを中心とした就学前の支援及び就学後のくじかがやきプラン特別支援教育支援員の配置により、児童・生徒への目の行き届いた支援・指導が可能となっているため、今後も継続します。

「あすなろ塾」は、学校不適應の児童・生徒の受け入れ先の選択として貴重な場です。学校復帰を目指し、様々な支援を行います。

4)	情報教育の充実
----	---------

### 【令和4年度の取組】

#### (1) 情報処理教育振興事業費〔10款2項2目〕〔10款3項2目〕

「G I G Aスクール構想の実現」に向けた学校 I C T環境の整備と適正な管理運用を行うとともに、情報化社会に主体的に対応するため、情報モラル教育の充実を図りました。

##### 《事業内容》

- ・ 学習用端末及び校内ネットワーク機器等保守管理業務（業務委託等）
- ・ 学習系ネットワークの円滑化
- ・ 校務用端末機器及び教育システム等の設置（リース）

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
115,217,000	113,529,418	14,344,627	0	0	99,184,791

#### (2) 地域活性化起業人事業費〔2款1項6目〕

地域活性化起業人制度（企業人材派遣制度）により、小・中学校の情報通信技術支援員（I C T支援員）を1人配置し、G I G Aスクール構想実現のため、I C T活用にかかる様々な支援業務を実施しました。

##### 《事業内容》

- ・ I C T機器活用にかかる授業支援、学校訪問
- ・ 学校訪問型集団研修、集団研修実施

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
6,133,000	6,121,328	0	0	0	6,121,328

## 【施策の評価】

学習系ネットワーク及び端末機器の適正な運用により、児童・生徒が、整った通信環境でICT機器を活用しています。また、ICT機器を活用した授業や研修会等により、児童・生徒と教職員、保護者の情報教育に関する意識は高まっています。情報モラルについては、各校において研修や指導を行い、児童・生徒だけでなく、保護者とも連携した情報モラル教育の充実に取り組みました。

また、ICT支援員を配置し、教員に対して授業支援等を行ったことにより、指導力の向上が図られています。今後も継続して支援を充実させ、ICT機器を活用した学習活動を推進します。

## 【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
児童生徒のICT活用を指導 することができる教員の割合 ※学校における教育の情報 化の実態等に関する調査C1 ～C3	70.1	目標	80.0	85.0	90.0	95.0	100.0
		実績	81.9	84.9			
		達成率	102%	100%			

5)	学習環境の充実
----	---------

**【令和4年度の取組】**

**(1) 遠距離通学支援事業費〔10款2項1目〕〔10款3項1目〕**

学校の統廃合により遠距離通学となった児童・生徒に対し、各地区及び学校に応じたスクールバス・タクシー運行などの通学支援を行い、安全な通学手段を確保しました。

《事業内容》

- ・ スクールバスの直営運行（山形地区5路線、山根地区2路線）
- ・ スクールタクシーの委託運行（10路線）
- ・ 市民バス利用者への乗車券交付

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
54,444,000	47,559,486	0	0	0	47,559,486

**(2) スクールバス整備事業費〔10款3項1目〕**

遠距離通学となった児童・生徒の通学手段であるスクールバスの安全な運行のため、老朽化した山形地区スクールバスの更新を行いました。

《事業内容》

- ・ スクールバス1台の更新

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
4,289,000	3,471,953	1,680,000	1,500,000	0	291,953

### (3) 要保護及び準要保護児童生徒援助費〔10款2項2目〕〔10款3項2目〕

経済的な理由によって就学困難な児童・生徒の家庭に対し、就学援助費を支給しました。

#### 《事業内容》

- ・ 対象者数：児童309人、生徒186人  
うち、東日本大震災の被災児童1人、生徒2人
- ・ 支給回数：年3回（7・12・3月）
- ・ 支給費目：13費目（学用品費・通学用品費・新入学児童生徒学用品費  
校外活動費・修学旅行費・通学費・体育実技用具費・PTA会費・生徒会費  
クラブ活動費・卒業アルバム代等・給食費・医療費）

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
54,678,000	42,704,073	297,980	0	0	42,406,093

#### 【施策の評価】

児童・生徒の減少に伴って送迎人数は減少傾向にありますが、引き続き各地区及び学校の状況に応じた通学支援を推進していきます。

経済的な理由によって就学困難な児童・生徒数の実支給者数を前年度と比較すると、24人の減少であり、支給金額も減少となりました。

このうち、東日本大震災被災分の児童・生徒数は、前年度より1人の増加でありましたが、単価が高い費目（修学旅行費等）の支給がなかったことから金額は減少しました。

今後も支給費目の単価の見直しなど、援助事業の充実を図ります。

6)	学校施設の充実
----	---------

**【令和4年度の取組】**

**(1) 学校維持補修経費〔10款2項1目〕〔10款3項1目〕**

児童・生徒に快適な教育環境を提供するため、学校施設の維持修繕及び改修工事等を行いました。

《事業内容》

- ・ 維持修繕（小学校107件、中学校77件）
- ・ 改修工事（4件）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
55,473,163	52,004,531	0	900,000	0	51,104,531

**(2) 学校空調設備整備事業費〔10款2項1目〕〔10款3項1目〕**

児童・生徒に快適な教育環境を提供するため、久慈地区小中学校へのエアコン設置工事を行いました。

《事業内容》

- ・ エアコン設置工事及び工事監理業務（小学校11校、中学校7校）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
451,038,000	436,375,000	146,698,000	271,600,000	0	18,077,000

**(3) 久慈湊小学校移転改築事業費〔10款2項3目〕**

児童・生徒に快適な教育環境を提供するため、施設が老朽化し津波浸水区域に立地する久慈湊小学校の移転改築事業を進めました。

《事業内容》

- ・ 移転改築事業設計業務
- ・ 用地測量調査業務
- ・ 不動産鑑定評価業務
- ・ 耐力度調査業務

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
36,418,000	34,194,270	0	0	0	34,194,270

### 【施策の評価】

児童・生徒に快適な教育環境を提供するため、受変電設備改修等を計画的に実施したほか、久慈地区小・中学校の18校に対してエアコンを設置しました。このことにより、市内全21校に係る普通教室等へのエアコン設置が完了しました。

久慈湊小学校の移転改築につきましては、移転候補地の決定後、用地測量業務を実施し、建築に係る設計業務に着手しました。

今後も、小・中学校の適正配置に関する基本方針等との整合性を保ち、学校施設の適切な維持管理等を図りながら、計画的な整備に努めます。

7)	学校給食の充実
----	---------

**【令和4年度の取組】**

**(1) 学校給食センター運営管理費〔10款5項3目〕**

児童・生徒の心身の健全な発達を図るため、児童・生徒及び教職員等約2,800人に対し、安心・安全な給食を提供しました。

正しい食習慣と知識を身につけさせ、また、地域の文化や伝統に対する理解と関心を深めるため、食に関する指導や地場産品の活用、郷土食の提供等を行いました。

施設設備の適切な保守管理及び修繕等により、衛生管理体制の保持と円滑な給食業務の推進を図りました。

**《事業内容》**

- ・ 学校給食の提供（久慈地区 448,769食、山形地区 28,371食）

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
366,283,500	343,318,431	7,418,000	0	136,858,615	199,041,816

**【施策の評価】**

家庭環境の多様化等により学校給食の重要性が高まっており、今後も、安心・安全な学校給食の提供を行います。

栄養教諭による食に関する指導を小・中学校合わせて112回実施し、また、郷土食、行事食等を提供することにより、正しい食習慣を学び、食文化や産業についての関心や理解を深め、食に関わる人々や食物への感謝の気持ちの育成に努めました。

食材の購入については、主食の米は久慈市産米及び県産米を、牛乳は「おおのゆめ牛乳」により久慈地域産を使用し、その他の海産物・野菜類等の地域の産物についても、食材の旬や生産時期に応じて地場産品の活用に努め、地域産食材を3割程度使用しました。

## 2 生涯学習の充実

### 1) 生涯学習機会の充実

#### 【令和4年度の取組】

#### (1) 学校・家庭・地域の連携協力推進事業費〔10款4項1目〕

地域全体で子どもを育む環境を充実するため、家庭教育支援基盤形成事業、放課後子ども教室事業、学校支援地域本部事業の3事業を実施しました。

家庭教育支援基盤形成事業においては、子どもとその保護者を対象に、子育て支援センターや学校と連携し、子どもたちの発達段階に応じた講演会など実施しました。

また、放課後子ども教室では、各市民センターを拠点として、地域の住民がサポーターや指導者等として参画し、子どもたちの体験活動の見守りや学習支援を行いました。

学校支援地域本部事業では、学校と地域の連携協働体制を構築するため、地域のボランティアの協力を得て、学校における教育活動を支援する取組を実施しました。

#### 《事業内容》

- ・ 家庭教育支援基盤形成事業（育児講座1回、学童期子育て講座9回、思春期子育て講座8回 参加人数887人）
- ・ 放課後子ども教室事業（8市民センター、188回実施、参加者延べ4,157人）
- ・ 学校支援地域本部事業（小中学校18校、927回実施、ボランティア延べ3,611人）

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
6,903,666	6,902,318	4,580,000	0	0	2,322,318

**(2) 生涯学習推進事業費〔10款4項1目〕**

「いつでも、どこでも、だれでも」学習できる環境を目指すとともに、市民の社会教育活動を促進するために、学習プログラムの提供やボランティアバンク等の講師派遣事業を実施しました。

また、二十歳の門出を祝い、大人への自覚を促すことを目的に「二十歳のつどい」を開催し、郷土への愛着を深める機会としました。さらに市民の学習活動の成果発表の場である「生涯学習のつどい」を実施し、作品展示や舞台発表、講演会を開催しました。

《事業内容》

- ・ まちづくり直送便（市職員講師派遣事業）  
派遣件数22件、参加者512人
- ・ ボランティアバンク・サークル出前講座（登録講師・団体派遣事業）  
派遣件数49件、参加者1,219人
- ・ 生涯学習認定制度（認定事業の単位取得認定事業）  
新規認定者：生涯学習士5人、生涯学習奨励士1人
- ・ 二十歳のつどい（祝典・記念行事）  
恩師等からのメッセージ上映・ミニコンサート 参加者252人
- ・ 生涯学習のつどい  
展示及びステージ発表 観覧者731人、講演会約600人

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
1,945,334	1,690,059	0	0	0	1,690,059

**(3) 市民センター事業費〔2款1項8目〕**

「いつでも、どこでも、だれでも」学習できる環境を整備し、子どもから高齢者まで、多種多様な学習意欲を喚起・支援するため、各市民センターにおいて、住民のニーズに応じた学習や地域課題に即した事業を実施しました。（家庭教育、青少年教育、成人教育、高齢者教育、地域活動等）

利用件数 7,178 件、利用人数73,046人 ※貸館事業含む

《事業内容》

- |             |      |        |      |         |
|-------------|------|--------|------|---------|
| ・ 中央市民センター  | 利用件数 | 1,523件 | 利用人数 | 14,852人 |
| ・ 長内市民センター  | 利用件数 | 2,058件 | 利用人数 | 16,639人 |
| ・ 小久慈市民センター | 利用件数 | 1,303件 | 利用人数 | 14,443人 |
| ・ 大川目市民センター | 利用件数 | 656件   | 利用人数 | 7,652人  |
| ・ 夏井市民センター  | 利用件数 | 746件   | 利用人数 | 6,317人  |
| ・ 宇部市民センター  | 利用件数 | 208件   | 利用人数 | 3,024人  |
| ・ 侍浜市民センター  | 利用件数 | 369件   | 利用人数 | 6,470人  |
| ・ 山根市民センター  | 利用件数 | 163件   | 利用人数 | 1,557人  |
| ・ 山形市民センター  | 利用件数 | 152件   | 利用人数 | 2,092人  |

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
3,809,000	2,161,758	0	0	0	2,161,758

※ 大川目市民センターは「大川目市民センター指定管理費」において実施のため上記決算額に含まない

#### (4) 公民館類似施設社会教育事業費補助金〔10款4項1目〕

市民の最も身近な活動の拠点である公民館類似施設（自治公民館）が学習・集会、地域協働の実践の場として、継続的に地域住民が利用できるように、施設の補修・備品購入に係る費用の助成を行いました。

建設費補助率1/3（限度額400万円）、補修費補助率1/3（限度額50万円）、備品費補助率1/2（限度額10万円）

##### 《事業内容》

- ・ 施設修繕費 補助件数2件（主な修繕 サッシ取替、網戸・ガラス入替等）
- ・ 備品購入費 補助件数9件（主な備品 ヒーター、エアコン、冷蔵庫等）

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
3,000,000	619,000	0	0	0	619,000

#### 【施策の評価】

地域全体で子ども達を育む環境づくりとして、家庭・地域・学校の連携を促進する事業を実施しました。多くのボランティアの協力を得て、子どもたちの学習活動を支援してまいりましたが、活動者の人員不足や固定化が見られ、活動回数が減少し、目標を達成することができませんでした。今後も引き続き事業の周知に努め、市民参画による学習機会を提供します。

また、各市民センターにおいては、新型コロナウイルス感染症の影響による活動自粛から、講座等の事業や市民のサークル活動等が再開し、昨年を上回る利用状況となりました。しかし、未だ活動を休止している団体もあり、目標値には達しませんでした。今後も予防対策を取りながら、学習意欲の向上や利用促進に努めます。

また、公民館類似施設の活動や施設老朽化については、地域における社会活動の場を維持するため、補助制度を継続し支援してまいります。

#### 【指標の状況(詳細)】

◆：新型コロナウイルス感染症の影響が大きい指標

指標（単位）	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
市民1人当たりの市民センター利用回数(回)◆	3.64	目標	3.71	3.78	3.86	3.94	4.02
		実績	2.09	2.26			
		達成率	56%	60%			
生涯学習の成果を活かして教育活動や地域活動に参加する人数(人)	5,952	目標	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
		実績	6,538	4,794			
		達成率	109%	80%			

2)	文化施設の連携と芸術文化活動の充実
----	-------------------

**【令和4年度の取組】**

**(1) 文化会館自主事業費〔10款4項3目〕**

市民の芸術文化活動への幅広いニーズに応えるために、芸術監督監修によるクラシック公演や演劇、ミュージカルなど、多様なジャンルの鑑賞機会を提供しました。

また、吹奏楽クリニック、合唱ワークショップなどの育成・参加型事業を実施しました。

- ・ 鑑賞型事業（13事業17回、入場者数延2,797人）
- ・ 育成・参加型事業（18事業92回、入場者数延3,434人）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
29,936,930	23,029,338	0	0	13,922,735	9,106,603

**(2) 文化会館改修事業費〔10款4項3目〕**

久慈市文化会館は、開館から20数年が経過し、舞台照明及び空調設備等の老朽化が顕著となっており、施設設備の機能維持を図るため、次のとおり改修（修繕）を実施しました。

《事業内容》

- ・ 非常用発電機D点検業務 8,800,000円
- ・ 非常用電源用蓄電池更新 4,620,000円
- ・ 自家発始動用蓄電池更新 1,815,000円
- ・ ホール客席ストッパーゴム交換 2,151,688円

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
17,772,000	17,386,688	0	11,400,000	0	5,986,688

## 【施策の評価】

新型コロナウイルス感染症に係る各種指針に応じ、貸館対応を行ったところですが、一部事業の中止や外出自粛の影響等により利用者数、参加者数ともに、目標を下回りましたが、感染症対策を講じた事業実施に努め、芸術文化環境の充実に努めました。

入場料収入は、予算額を下回りましたが、事業の助成採択等により収入確保に努めました。

## 【指標の状況(詳細)】

◆：新型コロナウイルス感染症の影響が大きい指標

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
文化施設利用者数(人)◆※	103,127	目標	103,200	103,700	104,200	104,700	105,200
		実績	36,012	55,931			
		達成率	35%	54%			
育成・参加型事業参加数 (人)◆	5,708	目標	6,500	5,500	5,500	6,500	5,500
		実績	1,131	3,434			
		達成率	17%	62%			

※文化施設利用者数の基準値は、過去5年の利用者数の中央値

3)	図書館機能の充実
----	----------

**【令和4年度の取組】**

**(1) 移動図書館車管理経費〔10款4項2目〕**

人口減少や地域の過疎化などにより、図書館への来館が難しい市民や学校等の読書環境を整備するため、移動図書館車サービスを継続し、地域の学習支援や非来館サービスの充実に努めました。

また、久慈市立図書館においては老朽化した車両の修繕を行い、安心安全な運行に努めました。山形図書館においては、地域における利便性の向上を図り、利用者のニーズに合わせた資料や運行経路の見直し、利用につなげるよう工夫しました。

**《事業内容》**

- ・ 移動図書館車運行状況 延べ利用者数 個人 369人 団体 1,039団体  
貸出冊数 個人 1,326冊 団体 22,057冊
- ・ サービスステーション（停留所）の見直し、団体利用への広報活動

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
732,000	552,729	0	0	0	552,729

## (2) 久慈市立図書館指定管理費〔債務負担〕〔10款4項2目〕

幅広いニーズに応えた図書館サービスを提供するとともに、地域に親しまれ、にぎわいを創出するため、指定管理者と連携して各世代に応じた読書活動や講座等の学習機会の提供を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、電子図書館等を含めたサービスの充実に努めました。

### 《事業内容》

- ・ 図書館資料の貸出等  
(入館者数113,904人、貸出者数31,147人、貸出冊数137,734冊)
- ・ 図書館資料の充実  
(蔵書数146,687冊、視聴覚資料1,645本、電子書籍596本)
- ・ 読書推進事業、学習機会の提供  
(施設見学・職場体験、各種講座、企画展等)

※ 実績内容は久慈市立図書館・久慈市立山形図書館の総計

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
50,541,000	50,541,000	0	0	0	50,541,000

### 【施策の評価】

久慈市立図書館は駅前複合施設の特性を生かし、観光交流センターや各種団体と連携した多様な事業に取り組みました。多くの方に来館いただき、目標を大きく上回ることができました。また、山形図書館においては、図書館車のステーションを見直し、地域の集会所や企業の休憩時間に併せるなど、運行に工夫し、両館併せて1人当たりの貸出冊数は前年を上回りましたが、目標を達成できませんでした。

今後は、青少年の読書推進を含め、地域での学習活動の支援に努めるとともに、引き続き関係団体と連携し、親しまれる施設運営に努めます。

### 【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値(R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
図書館入館者数(人)	40,751	目標	65,000	70,000	70,000	70,000	70,000
		実績	98,529	113,904			
		達成率	152%	163%			
市民1人当たりの図書貸出冊数(冊)	2.7	目標	4.0	4.5	5.0	5.0	5.0
		実績	4.1	4.3			
		達成率	103%	94%			

4)	地域の歴史と文化の継承と発信
----	----------------

### 【令和4年度の取組】

#### (1) 文化財保管・展示施設維持管理費〔10款4項1目〕

旧長内中学校跡を活用し運営している久慈市文化財保管・展示施設（通称：久慈市歴史民俗資料室）は、予約制により一般公開を実施しています。施設の敷地を会場に開催される小久慈朝市にあわせての特別公開や講師派遣や出前授業を実施し、久慈市の歴史と文化について周知を図りました。

#### 《事業内容》

- ・ 久慈市歴史民俗資料室の公開
- ・ 講師派遣、出前授業の実施
- ・ 歴史文化関連事業の展開（久慈城跡県指定記念講演会、歴史文化で結ぶ都市間連携事業、久慈市郷土芸能祭）

単位：円

予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
7,416,000	6,615,126	0	0	0	6,615,126

#### 【施策の評価】

令和4年度は340人の来場があり、昨年度と比較して約29.7%の増となりました。来場者は増加傾向にあり、新型コロナウイルス感染症対策の緩和により好転が見込まれるものと思います。小久慈朝市にあわせての特別公開は予定どおり7月から11月までの計5回を開催しました。今後も収蔵資料の活用と公開に努めます。

### 3 生涯スポーツの振興

#### 1) 生涯スポーツの充実

#### 【令和4年度の取組】

##### (1) 生涯スポーツ推進事業費〔10款5項1目〕

多様な市民ニーズに応えるため、関係団体と連携しながら、スポーツ・レクリエーションの普及に向けて取り組み、市民誰もが主体的、継続的にスポーツに親しみ、健康増進と体力づくりができるような環境の整備・充実に努めました。

また、スポーツ関係団体との連携を強化し、スポーツ人口の拡大や選手の発掘、指導者の育成を図り、競技力の向上に努めました。

#### 《事業内容》

- ・ スポーツ活動の実施（スポーツ教室 48回 延べ808人、スポーツ大会 3回 1,045人）
- ・ 各種大会の共催・後援（共催45件 延べ6,643人、後援27件 延べ10,568人）

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
272,000	124,607	0	0	0	124,607

#### 【施策の評価】

生涯スポーツに関する満足度平均値（市民満足度アンケート）は、3.12ポイントで、昨年度（3.11ポイント）に比べ0.01ポイントの微増となっており、目標値を上回っています。新型コロナウイルス感染症の影響により多くのスポーツイベントやスポーツ教室の中止を余儀なくされましたが、感染予防対策を講じながらスポーツ活動機会の提供を図り、市民満足度がより高まるよう、生涯スポーツの推進に努めました。

#### 【指標の状況(詳細)】

指標（単位）	基準値 （R1）	区分	R3	R4	R5	R6	R7
生涯スポーツに関する満足度平均値(ポイント) ※市民満足度アンケート	2.96	目標	3.01	3.02	3.03	3.04	3.05
		実績	3.11	3.12			
		達成率	103%	103%			

2)	体育施設の有効活用
----	-----------

### 【令和4年度の取組】

#### (1) 体育施設維持管理費〔10款5項2目〕

体育施設の快適な利用環境の形成を目指すとともに、施設の計画的な改修整備に努めました。

##### 《事業内容》

- ・ 施設維持 19施設 3,501,176円
- ・ 施設管理（直営管理） 3施設 18,949,597円

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
26,986,120	22,450,773	0	0	1,196,334	21,254,439

#### (2) 体育施設指定管理費〔債務負担〕〔10款5項2目〕

市民の誰もが運動やスポーツに親しみ、スポーツを生活の中に取り込めるよう、活動の拠点としての体育施設の利用促進と適正管理に努めました。

##### 《事業内容》

- ・ 施設管理（指定管理） 16施設 98,310,000円

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
98,310,000	98,310,000	0	0	0	98,310,000

### 【施策の評価】

指標である市民1人当たりの体育施設利用回数は、3.33回で、昨年度（3.23回）に比べ0.1回の増となりました。これは、新型コロナウイルス感染症による施設の利用制限及びスポーツ団体への活動自粛要請の解除を行ったことなどによるものと捉えています。

なお、人口減少や少子高齢化に伴い体育施設全体の利用者数は減少傾向にあることから、感染予防対策を徹底しながら、家族でもスポーツの楽しさや面白さを味わうことができるような運動教室やイベントを実施し、ライフステージに合わせ身近にスポーツに親しむことができる環境づくりに努めました。

### 【指標の状況（詳細）】

◆：新型コロナウイルス感染症の影響が大きい指標

指標（単位）	基準値 （R1）	区分	R3	R4	R5	R6	R7
市民1人当たりの体育施設利用回数(回)◆	4.33	目標	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33
		実績	3.23	3.33			
		達成率	75%	77%			

3)	柔道のまちづくりの推進
----	-------------

### 【令和4年度の取組】

#### (1) 市長杯争奪柔道大会経費〔10款5項1目〕

「柔道のまちづくり」を推進するため、関係団体と連携しながら大会を開催し、柔道の普及発展と競技力の向上を図るとともに「柔道のまち久慈」を情報発信し、地域活性化に努めました。

##### 《事業内容》

- ・ 市長杯争奪柔道大会の開催 139人

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
236,000	204,756	0	0	0	204,756

#### (2) 三船十段記念館運営管理費〔10款4項4目〕

三船久蔵十段の偉業と功績を後世に伝えるため、展示資料の適正管理を行うとともに、資料収集活動に努めました。

また、柔道の普及と柔道人口の底辺拡大を図るため柔道指導を行い、青少年の健全育成に努めました。

##### 《事業内容》

- ・ 収蔵資料の適正な管理、展示
- ・ 柔道指導による柔道普及、柔道人口の底辺拡大

単位：円

予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
18,823,000	17,909,041	0	0	87,360	17,821,681

### 【施策の評価】

三船十段記念館入館者及び道場利用率は、27.7%で、昨年度（22.3%）に比べ5.4%の増となりました。これは、新型コロナウイルス感染症による施設の利用制限及びスポーツ団体への活動自粛要請の解除を行ったことなどによるものと捉えています。

なお、柔道大会については、感染予防対策を講じながら安全な開催が可能か検討し、柔道をする人だけでなく、見る人、応援する人を含めた柔道愛好者及び柔道人口の拡大に努めました。

### 【指標の状況(詳細)】

◆：新型コロナウイルス感染症の影響が大きい指標

指標（単位）	基準値（R1）	区分	R3	R4	R5	R6	R7
三船十段記念館入館者及び道場利用率(%)◆	29.79	目標	30.11	30.56	31.01	31.46	31.91
		実績	22.30	27.70			
		達成率	74%	91%			

## 【総合評価】

### 【学校教育の充実】

「知・徳・体」の調和のとれた児童生徒の育成を目指し、総合的な学習の時間で、地域や企業からの協力を得ながら体験活動を行いました。今後も児童生徒等の活動の幅や視野を広げるため、事業を実施していきます。

学力・体力等の各種数値は、令和3年度と比較し上下していますが、おおむね目標値を達成しています。今後も指導主事学校訪問事業により、市内各小・中学校を訪問し、各校が立案し実施している「確かな学力育成プラン」の進捗状況の把握と指導に努めます。

国際理解教育については、外国語指導助手(A L T)の派遣により、小・中学校における国際理解教育・外国語教育の充実が図られ、外国語に対する興味・関心がある児童・生徒の割合は、目標値を上回りました。今後さらに充実を図り、目標達成に努めます。

特別支援教育については、教育支援コーディネーターを中心とした就学前の支援、就学後のくじかがやきプラン特別支援教育支援員の配置による、児童・生徒への目の行き届いた支援・指導を継続します。

情報教育の充実のため、情報通信技術支援員(I C T支援員)を配置し、教員に対して授業支援等を行ったことにより、児童生徒のI C T活用を指導することができる教員の割合は、おおむね目標値を達成しました。今後も継続した支援の充実により、I C T機器を活用した学習活動を推進します。

学校環境については、児童・生徒の減少に伴い、送迎人数は減少傾向にありますが、引き続き各地区及び学校の状況に応じた通学支援を推進していきます。

学校施設については、久慈地区小・中学校の18校に対して、エアコンを設置しました。また、久慈湊小学校の移転改築については、移転候補地の決定後、用地測量業務を実施し、建築に係る設計業務に着手しました。今後も、小・中学校の適正配置に関する基本方針等との整合性を保ち、学校施設の適切な維持管理等を図りながら、計画的な整備に努めます。

学校給食の食材については、主食の米は久慈市産米及び県産米を、牛乳は久慈地域産を使用し、その他の海産物・野菜類等の地域の産物についても、食材の旬や生産時期に応じて地場産品の活用を努め、地域産食材を3割程度使用しました。

### 【生涯学習の充実】

市民1人当たりの市民センター利用回数は、目標値を下回りましたが、活動を自粛していた団体の再開もあり、令和3年度から増加しました。今後も予防対策を取り組みながら、学習意欲の向上や利用促進に努めます。

地域全体で子どもたちを育む環境づくりとして、家庭・地域・学校の連携を促進する事業を実施しましたが、活動者の人員不足や固定化により、活動回数が減少し、目標値を達成することができませんでした。今後も引き続き事業の周知に努め、市民参画による学習機会を提供します。

文化施設利用者は、新型コロナウイルス感染症に係る各種指針に応じ、貸館対応を行いました。一部事業の中止や外出自粛の影響等により利用者数、参加者数ともに、目標値を下回りました。今後も、感染症対策を講じた事業実施に努め、芸術文化環境の充実を図ります。

久慈市立図書館では、施設の特性を生かした多様な事業の実施に取り組み、入館者は目標値を達成しました。1人当たりの貸出冊数は、目標値を下回っていま

すが、令和3年度から増加しています。今後は、青少年の読書推進を含め、地域での学習活動の支援に努めるとともに、引き続き関係団体と連携し、親しまれる施設運営に努めます。

地域の歴史と文化の継承と発信については、久慈市歴史民俗資料室の来場者数が340人となり、令和3年度と比較して29.7%増加しました。今後も収蔵資料の活用と公開に努めます。

### **【生涯スポーツの振興】**

生涯スポーツに関する満足度平均値は、令和3年度から微増となり、目標値を上回りました。新型コロナウイルス感染症の影響により多くのスポーツイベント・教室の中止を余儀なくされましたが、感染予防対策を講じながら、スポーツ活動機会の提供を図り、市民満足度がより高まるよう、生涯スポーツの推進に努めました。

市民1人当たりの体育施設利用回数、三船十段記念館入館者及び道場利用率は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、目標値を下回りましたが、令和3年度と比較し増加しており、今後は感染予防対策を徹底しながら、ライフステージに合わせ、身近にスポーツを親しむことができる環境づくりに努めます。

### Ⅲ 外部点検・評価

#### 1 外部評価委員会の構成

役 職	氏 名	所属及び役職
委員長	大粒来 勝 男	久慈市スポーツ推進審議会 会長
副委員長	播 磨 孝 則	久慈市社会教育委員 議長
委 員	沢 里 優 子	岩手県公立学校退職校長会九戸地区会 前理事
委 員	島 川 芳 樹	久慈市文化財保護調査委員会 副会長
委 員	柁 木 亜 紀	久慈市PTA連合会 副会長

#### 2 評価結果

外部点検評価は、「Ⅱ 点検・評価の結果」の各項目及び教育委員会の活動状況について、次のとおり実施し、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況は適正であると認められた。

#### 1 学校教育の充実

##### 1) 生きる力の育成

- 学校教育行政方針に基づき、「総合力豊かな人材を育てるまちづくり」実現のため、「学び考える力の育成」「豊かな心の育成」「健やかな体の育成」を重点とし、各般の事業が遅滞なく実施され成果をあげている。
- 子ども達の将来の基礎づくりとして学習環境の整備が進められている。より細部まで考え、事業が推進されることを期待する。
- 児童生徒数の減少が進む中においても、少人数だからこそ個々の意欲や学びを大事にできる教育環境が久慈市にはあると考える。環境や社会に対する子ども達自身の主体的な学びを促進するため、継続した実践で成果を積み重ねてきた体験事業においても、子ども達自身の関心に基づいているか見直しや改善を行い、更なる充実を図り、「生きる力」が育成されることを期待する。
- コロナ禍における制限の多い学校生活にも関わらず、学習状況において成果がみられ、子ども達の努力と学校の「学び考える力の育成」に向けた取り組みを評価する。

- 自分の人生を自分らしく歩むために、子ども達の自己肯定感を高める手立て(特に小学生)について、「豊かな心の育成」のため、継続課題として取り組んでいただきたい。
- 児童生徒に関する重大事故等が発生していないことから、日頃の学校の「健やかな体の育成」に向けた指導の成果と評価する。  
また、体力・運動能力の向上については、体力・運動能力調査結果をもとに、継続課題として取り組んでいただきたい。
- 生まれ育った久慈市について良さを知り、地域に愛着を持ってもらうため、探究的な学習の充実を望む。
- 小中学校音楽発表会は、他校との交流の場として良い機会であると評価する。  
市内、広域等の小中学校が、スポーツ・文化、レクリエーション活動を通じて更に交流の場が創設されるよう期待する。
- 今後も、防災・安全教育や国際理解教育、特別支援教育などを通じて「生きる力」の育成に努められるとともに、快適な学習環境づくりや将来を見据えた各種事業の展開と学校施設の整備促進を期待する。

## 2) 国際理解教育の充実

- 外国語に対する興味・関心がある児童生徒の割合が目標値を上回る実績となり、これまで積み重ねてきた教育環境の整備の成果であると評価する。

## 3) 特別支援教育の充実

- 「共に学び、共に育つ」の理念に基づく教育実践がなされており、特別支援教育支援員の配置による学校適応指導や、未就学児支援などにより成果をあげていると評価する。
- 教職員が少ない小規模校の複式学級において、他学年との学力・体力差などから劣等感を感じたり複式学級になじめないような子どものため、担任一人での指導体制ではなく支援員等を配置し、サポートできる体制づくりに努めていただきたい。

#### 4) 情報教育の充実

- ICT機器の活用により授業や研修会が充実し、児童生徒、教職員、保護者の情報教育に関する意識が高まっていると評価する。ICT支援員による支援体制の充実を図るなど、更なる取り組みを期待する。

#### 5) 学習環境の充実

- 子どもの育つ環境（地理的・経済的事情）により子ども達の学ぶ権利を失わせないためにも重要な支援・援助事業であり、優先的な継続支援を望む。
- 小中学校の適正配置は、様々な意見等があると思うが、子ども達の考えや希望など、実際に通学する児童生徒の声を聞いて進めていただきたい。

#### 6) 学校施設の充実

- 普通教室にエアコンを設置するなど、地球環境の変化にも対応した施設整備の効果が発揮されている。  
また、天災に備えた学校移転や、老朽化した施設の修繕・改修など、急務事案が山積する学校施設の適正な維持管理を評価する。

#### 7) 学校給食の充実

- 給食を楽しみにしている子ども達へ、栄養教諭による食に関する授業やリクエスト給食など、子ども達が食の大切さを学ぶことができる取り組みを進めている。  
また、地場産品を活用した地域の特性、豊かな季節感、おいしさなど、安心・安全な学校給食を提供するため、日々適切に業務が遂行されていると評価する。  
今後、学校給食を生きた教材として、実際にレシピを調理してみるなどの体験授業についても検討いただきたい。

## 2 生涯学習の充実

### 1) 生涯学習機会の充実

- 社会教育行政方針に基づき、限られた予算の中で各般の事業に取り組み、一定の成果をあげていると評価する。
- 児童生徒が放課後や休日に安心して集える居場所の必要性を感じており、学校・家庭・地域の連携協力推進事業等での実践は貴重である。
- 放課後子ども教室は、地域の方々と交流ができる大切な場であり、子ども達は楽しく時間を過ごし学んでいることから事業の継続を望む。
- 「いつでも・どこでも・だれでも」の呼びかけにより生涯学習の環境は整備されているとともに、市民センターは各地区の生涯学習の拠点として活用されていると評価する。
- 公民館類似施設社会教育事業費補助金は、市民にとって身近で利用しやすい場を維持するため大きな支援となっている。

### 2) 文化施設の連携と芸術文化活動の充実

- コロナ禍の影響等により人々が集う機会が激減し、利用者数が減少したのはやむを得ないものであるが、今後も施設の適切な維持管理に努め、新しい企画等を検討しながら芸術文化における環境の充実が図られることを期待する。
- 各地域の伝統芸能を継承する学校も少なくないことから、2年に1度開催される郷土芸能祭のほか、例えば久慈秋まつりへ出演するなど、継承活動を広く周知し多くの市民の目に触れる機会を創出することで、保存会や児童生徒の励みに繋がるような取り組みを期待する。

### 3) 図書館機能の充実

- 図書館施設としての利便性が高く、多様な機能性を有し、子どもから若者、妊婦、高齢者など幅広い層から安心して利用されており、入館者数も目標値を大きく達成していることから、その施設運営を高く評価する。

#### 4) 地域の歴史と文化の継承と発信

- 歴史に関心のある市民が増え、久慈市歴史民俗資料室の来場者数も増加しているが、更なる利用促進に繋げるため、毎週定めた曜日に開館したり、小久慈地区の行事に合わせての公開手法を工夫するなど、市民が郷土文化への関心を深める取り組みを実践していただきたい。

また、移動手段など来場者の利便性の向上を図り、誰もが気軽に訪れやすい環境が整備されるよう期待する。

- 「地域学＝久慈学」の充実を望む。

近年、東日本大震災からの復興工事等に伴い、各種発掘調査等が進み、新たな発見・成果が得られており、地域学として生涯学習（社会教育）、学校教育の分野で啓発していくため、「地域読本」への深化や、次の「久慈市史」への反映が望まれる。

なかでも、過去に市内で発見された恐竜、新種のカメ類、二枚貝やアンモナイト、国立科学博物館日本館に展示されている「コンボウガキ」などの各種古生物・化石についての成果を地元で蓄積し、将来の資料館・博物館の開設などに備えて準備されることを望む。

また、久慈層群や野田層群といった地質・地層・岩石などを、食・歴史民俗文化と併せ深化させていくことが「三陸ジオパーク」の推進に繋がると期待する。

### 3 生涯スポーツの振興

#### 1) 生涯スポーツの充実

- 社会体育行政方針に基づき、市民のニーズに応えながら、関係機関と連携し、スポーツ振興事業の充実と体力づくりの環境整備に取り組み、スポーツに親しみ健康増進を目指す市民への意識啓発に繋がっていると評価する。
- 健康維持の観点からも市民が気軽にスポーツに親しみを持つ施策を展開していただきたい。また、小学生からスポーツへの親しみを深めるため、学校や地域対抗スポーツ大会などの開催について検討いただきたい。
- 三陸復興国立公園、みちのく潮風トレイル、三陸ジオパークのジオサイトを巡るウォーキングやトレッキングなどを特にも中高年の健康増進に活用していただきたい。

#### 2) 体育施設の有効活用

- 施設を有効活用し、市民のスポーツ振興という目標達成のため事業を推進していると評価する。
- コロナ禍の影響により各種スポーツ大会・イベント等の開催中止や施設利用の制限などから、体育施設利用回数に関する指標については、目標値を下回ったが、活動内容は充実していると評価する。益々の生涯スポーツ振興が求められる中、今後の取り組みの推進を期待する。
- 施設の老朽化に伴う維持補修経費の増加や電気料金の高騰、全国最低賃金等の改定など急激な社会経済の情勢変化を的確に捉え、指定管理者と緊密に連携し、持続可能な施設として管理運営されるよう期待する。
- 多様なニーズに対応したスポーツ環境の充実が望まれる。  
例えば、サンスポーツランドは土のグラウンドであり、陸上競技場は現在多くの施設がタータン、テニスコートは他の地区ではほぼオムニコートとなっている。  
また、水泳人口が多い中、プール施設が充実していないのではないかと感じており、大会等の誘致に繋げるため改修や新設など施設の充実を望む。

### 3) 柔道のまちづくりの推進

- 柔道大会を主催したり情報発信等を行い、柔道を見るだけの人、応援するだけの人からも大会や資料展示施設に足を運んでもらい、柔道に関心をもってもらえるような取り組みに努めていると評価する。

## 参 考 資 料

資料 1 令和 4 年度教育委員会会議開催状況  
一覽

資料 2 令和 4 年度教育関連事業費決算概要

資料 3 令和 5 年度教育委員会機構図



## 資料1

## 令和4年度 教育委員会会議開催状況一覧

開催回数	開催日	定例会 臨時会	議案 報告	議案 番号	件名	提出課等	議決年月日	議決 結果	備考
1	R4.4.28	定例会	議案	1	久慈市学校給食センター運営委員会の委員の委嘱に関し議決を求めることについて	学校給食センター	R4.4.28	原案可決	
				2	久慈市社会教育委員の委嘱に関し議決を求めることについて	生涯学習課	R4.4.28	原案可決	
				3	久慈市図書館協議会の委員の委嘱に関し議決を求めることについて	生涯学習課	R4.4.28	原案可決	
				4	久慈市スポーツ推進審議会の委員の任命に関し議決を求めることについて	生涯学習課	R4.4.28	原案可決	
				5	久慈市文化財保護調査委員会の委員の委嘱に関し議決を求めることについて	文化課	R4.4.28	原案可決	
				6	第3次久慈市子どもの読書活動推進計画を定めることに関し議決を求めることについて	生涯学習課	R4.4.28	原案可決	
2	R4.5.25	定例会	議案	1	令和4年度久慈市一般会計補正予算(第2号)に関する意見の申出について	教育総務課	R4.5.25	原案可決	非公開
				2	令和4年度久慈市一般会計補正予算(第3号)に関する意見の申出について	教育総務課	R4.5.25	原案可決	非公開
				3	久慈市学校給食センター運営委員会委員の委嘱に関し議決を求めることについて	学校給食センター	R3.5.26	原案可決	
3	R4.6.28	定例会	-	-	(付議事件なし)				
4	R4.7.22	定例会	議案	1	令和5年度に使用する小学校及び中学校の教科用図書採択に関し議決を求めることについて	学校教育課	R4.7.22	原案可決	非公開
				2	私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の廃止について	教育総務課	R4.7.22	原案可決	
5	R4.8.25	定例会	議案	1	令和4年度久慈市一般会計補正予算(第4号)に関する意見の申出について	教育総務課	R4.8.25	原案可決	非公開
6	R4.9.28	定例会	-	-	(付議事件なし)				
7	R4.10.21	定例会	報告	1	職員による草刈り作業中の車両損傷事故に係る損害賠償事件に関する専決処分の報告について	教育総務課	—	—	
8	R4.11.25	定例会	議案	1	令和4年度久慈市一般会計補正予算(第7号)に関する意見の申出について	教育総務課	R4.11.25	原案可決	非公開
				2	指定管理者の指定に関し議決を求めることに関する意見の申出について	生涯学習課	R4.11.25	原案可決	非公開
				3	令和4年度教育委員会事務点検評価報告書に関し議決を求めることについて	教育総務課	R4.11.25	原案可決	
9	R4.12.2	臨時会	議案	1	特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例に関する意見の申出について	教育総務課	R4.12.2	原案可決	非公開
				2	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例に関する意見の申出について	教育総務課	R4.12.2	原案可決	非公開
				3	会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例に関する意見の申出について	教育総務課	R4.12.2	原案可決	非公開
				4	令和4年度久慈市一般会計補正予算(第8号)に関する意見の申出について	教育総務課	R4.12.2	原案可決	非公開
10	R4.12.9	臨時会	議案	1	令和4年度久慈市一般会計補正予算(第9号)に関する意見の申出について	教育総務課	R4.12.9	原案可決	非公開
11	R4.12.23	定例会	-	-	(付議事件なし)				
12	R5.1.26	定例会	議案	1	久慈市教育振興基本計画策定検討委員会への諮問に関し議決を求めることについて	教育総務課	R5.1.26	原案可決	非公開

開催回数	開催日	定例会 臨時会	議案 報告	議案 番号	件 名	提出課等	議決年月日	議決 結果	備考
13	R5.2.16	定例会	議案	1	令和5年度教育行政方針演述に関し議決を 求めることについて	教育総務課	R5.2.16	原案 可決	非公開
			議案	2	令和5年度久慈市一般会計予算に関する 意見の申出について	教育総務課	R5.2.16	原案 可決	非公開
			議案	3	令和4年度久慈市一般会計補正予算(第10 号)に関する意見の申出について	教育総務課	R5.2.16	原案 可決	非公開
			議案	4	令和4年度スポーツ表彰規程に基づく被表 彰者の決定について	生涯学習課	R5.2.16	原案 可決	非公開
			議案	5	久慈市教育委員会安全衛生管理規程の一 部を改正する訓令について	教育総務課	R5.2.16	原案 可決	
			報告	1	令和4年度教育奨励基金条例に基づく被表 彰者について	教育総務課	—	—	
			報告	2	令和4年度市民文芸賞条例に基づく被表彰 者について	文化課	—	—	
14	R5.2.28	臨時会	議案	1	県費負担教職員に係る令和5年度定期人 事異動の内申に関し議決を求めることにつ いて	教育総務課	R5.2.28	原案 可決	非公開
15	R5.3.9	定例会	議案	1	教育委員会職員の人事異動に関し議決を 求めることについて	教育総務課	R5.3.9	原案 可決	非公開
			議案	2	教育委員会職員の免職に関し議決を求め ることについて	教育総務課	R5.3.9	原案 可決	非公開
			議案	3	県費負担教職員の割愛を求めることに 関し議決を求めることについて	教育総務課	R5.3.9	原案 可決	非公開
			議案	4	外国青年就業規則の一部を改正する規則 について	学校教育課	R5.3.9	原案 可決	
16	R5.3.30	臨時会	議案	1	第1期久慈市教育振興基本計画の策定に 関し議決を求めることについて	教育総務課	R5.3.30	原案 可決	
			議案	2	教育財産の用途廃止に関し議決を求め ることについて	教育総務課	R5.3.30	原案 可決	
			議案	3	久慈市立学校職員の勤務時間等に関する 規則の一部を改正する規則について	教育総務課	R5.3.30	原案 可決	
			議案	4	久慈市教育委員会が保有する個人情報 の保護等に関する規則を廃止する規則に ついて	教育総務課	R5.3.30	原案 可決	
			議案	5	久慈市指定有形文化財の指定に関し議 決を求めることについて	文化課	R5.3.30	原案 可決	

## 令和4年度教育関係事業費決算概要

## 令和4年度 総務費(2款・教育関連)決算

款	項	目	科目名称	予算現額	支出済額
2	総務費			24,253,510	24,206,948
	1	総務管理費		24,253,510	24,206,948
		1	一般管理費	23,893,510	23,846,948
			行政事務一般経費	393,510	393,510
			新型コロナウイルス対策事業費	23,500,000	23,453,438
		10	諸費	360,000	360,000
			九戸地方育英会負担金	310,000	310,000
			久慈高等学校長内校定時制教育振興会補助金	50,000	50,000

## 令和4年度 教育費(10款)決算

款	項	目	科目名称	予算現額	支出済額
10	教育費			2,492,014,000	2,129,939,131
	1	教育総務費		218,002,000	211,299,261
		1	教育委員会費	2,870,000	2,787,700
			教育委員報酬	2,688,000	2,688,000
			教育委員活動費	182,000	99,700
		2	事務局費	188,853,000	184,575,545
			特別職給与費	12,296,000	12,266,659
			職員給与費	107,453,000	107,350,665
			教育委員会事務局経費	3,665,700	2,920,268
			教育奨励賞、市民文芸賞褒賞経費	934,000	696,914
			児童生徒教職員健康診断経費	12,030,000	10,164,417
			就学支援委員会経費	6,456,300	6,207,947
			中高生海外派遣事業費	65,000	25,700
			くじかがやきプラン事業費	42,006,000	41,486,528
			AED設置経費	880,000	871,200
			幼児ことばの教室事業費	637,707	492,486
			通学路安全対策事業費	506,000	312,840
			学校運営協議会経費	196,293	71,178
			全国都市教育長協議会負担金	18,000	18,000
			東北都市教育長協議会負担金	5,000	4,700
			岩手県市町村教育委員会協議会負担金	17,000	16,800
			久慈地方教育委員会協議会負担金	695,000	695,000
			岩手県難聴・言語障害教育研究会負担金	17,000	17,000

款	項	目	科目名称	予算現額	支出済額
			岩手県学校図書館協議会負担金	97,000	94,200
			岩手県特別支援教育研究会負担金	85,000	85,000
			久慈地域生徒指導推進協議会負担金	421,000	421,000
			久慈地区特別支援教育研究協議会負担金	85,000	85,000
			諸会議出席負担金	32,000	18,000
			久慈市学校保健会補助金	254,000	254,000
			学校施設整備基金積立金	1,000	43
		3	教員住宅費	3,122,000	1,686,108
			教員住宅維持管理費	3,122,000	1,686,108
		4	教育職員研修費	125,000	83,000
			教育職員研修経費	125,000	83,000
		5	教育研究指導費	23,032,000	22,166,908
			教育研究所運営費	7,107,820	6,854,378
			研究指定校経費	540,000	529,144
			教師用教科書指導書購入経費	380,000	377,879
			派遣指導主事経費	10,464,000	10,150,836
			小・中学校音楽発表会実施事業費	771,000	665,154
			学校適応指導事業費	2,807,180	2,764,501
			校外施設学習経費	148,000	128,800
			学びのサポート学習塾事業費	130,000	127,200
			スクールソーシャルワーカー派遣事業費	376,000	269,486
			修学旅行キャンセル料補助金	265,000	256,530
			岩手県教育研究所連盟負担金	4,000	4,000
			東北地区教育研究所連盟負担金	1,000	1,000
			久慈市小中高生徒指導連絡協議会負担金	38,000	38,000
	2		小学校費	853,202,000	602,258,674
		1	学校管理費	490,141,000	461,008,219
			職員給与費	23,815,000	23,257,972
			学校管理経費	107,884,000	103,762,995
			学校維持補修経費	31,520,000	29,674,571
			遠距離通学支援事業費	7,286,000	6,854,124
			遠距離通学支援事業費〔翌年度繰越分〕	175,000	0
			学校図書整備費	2,098,000	2,095,132
			学校保健各種検査経費	1,980,000	1,691,569
			全国市長会学校災害賠償補償保険料	190,000	189,891
			遠距離通学支援事業費〔債務負担〕	11,621,000	8,434,730
			学校空調設備整備事業費	291,428,000	283,607,000
			学校空調設備整備事業費〔翌年度繰越分〕	10,566,000	0
			独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金負担金	1,578,000	1,440,235

款	項	目	科目名称	予算現額	支出済額
		2	教育振興費	119,403,000	107,056,185
			理科教材設備費	2,360,000	1,659,427
			要保護及び準要保護児童援助費	30,880,000	22,205,182
			特別支援教育就学奨励費	2,176,000	971,320
			情報処理教育振興事業費	72,609,000	71,509,911
			総合学習推進事業費	1,055,000	866,161
			教育活動費	10,323,000	9,844,184
		3	学校建設費	243,658,000	34,194,270
			久慈湊小学校移転改築事業費	36,418,000	34,194,270
			久慈湊小学校移転改築事業費〔翌年度繰越分〕	207,240,000	0
	3		中学校費	423,847,000	396,511,466
		1	学校管理費	344,154,000	321,557,289
			職員給与費	15,447,000	15,015,830
			外国語指導助手招へい事業費	15,336,000	14,266,456
			学校管理経費	72,831,837	69,246,916
			学校維持補修経費	23,953,163	22,329,960
			遠距離通学支援事業費	32,419,000	30,296,862
			遠距離通学支援事業費〔翌年度繰越分〕	1,225,000	0
			学校図書整備費	3,675,000	3,471,380
			学校保健各種検査経費	2,823,000	2,400,508
			全国市長会学校災害賠償補償保険料	103,000	102,369
			スクールバス整備事業費	4,289,000	3,471,953
			遠距離通学支援事業費〔債務負担〕	3,118,000	1,973,770
			部活動指導員配置事業費	1,347,000	1,226,337
			学校空調設備整備事業費	159,610,000	152,768,000
			学校空調設備整備事業費〔翌年度繰越分〕	572,000	0
			独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金負担金	893,000	822,450
			中学校文化・体育大会参加補助金	6,512,000	4,164,498
		2	教育振興費	79,693,000	74,954,177
			理科教材設備費	1,418,255	1,418,255
			要保護及び準要保護生徒援助費	23,798,000	20,498,891
			特別支援教育就学奨励費	1,563,000	1,066,588
			情報処理教育振興事業費	42,608,000	42,019,507
			総合学習推進事業費	809,000	722,351
			教育活動費	9,496,745	9,228,585

款	項	目	科目名称	予算現額	支出済額
	4	社会教育総務費		400,346,000	372,311,360
		1	社会教育総務費	123,604,000	117,036,749
			社会教育委員報酬	286,000	137,300
			職員給与費	89,045,000	88,099,371
			社会教育委員活動費	76,000	25,040
			社会教育指導員経費	6,720,000	6,499,534
			社会教育行政事務費	345,000	152,764
			生涯学習推進事業費	1,945,334	1,690,059
			文化財保護調査委員活動費	223,000	147,360
			文化財保護事業費	4,515,000	3,494,455
			芸術文化振興事業費	328,000	304,659
			郷土芸能祭開催経費	1,013,000	606,209
			文化財保管・展示施設維持管理費	7,416,000	6,615,126
			学校・家庭・地域の連携協力推進事業費	6,903,666	6,902,318
			歴史文化で結ぶ都市間交流事業〔地方創生〕	700,000	659,354
			岩手県社会教育連絡協議会負担金	34,000	30,500
			岩手県文化財愛護協会負担金	39,000	38,700
			岩手芸術祭巡回美術展負担金	100,000	100,000
			社会教育関係団体育成補助金	146,000	146,000
			公民館類似施設社会教育事業費補助金	3,000,000	619,000
			久慈市教育振興連絡協議会補助金	481,000	481,000
			久慈市郷土芸能保存団体協議会補助金	288,000	288,000
		2	図書館費	69,056,000	68,185,187
			図書館協議会委員報酬	85,000	59,000
			図書館運営管理費	17,067,000	16,423,532
			図書館活動経費	610,000	600,426
			移動図書館車管理経費	732,000	552,729
			久慈市立図書館指定管理費〔債務負担〕	50,541,000	50,541,000
			岩手県図書館協会負担金	10,000	8,500
			岩手県地域視聴覚教育協議会負担金	11,000	0
		3	文化会館費	179,415,000	160,126,454
			文化会館運営管理費	128,962,070	118,935,928
			文化会館運営管理費〔翌年度繰越分〕	1,969,000	0
			文化会館自主事業費	29,936,930	23,029,338
			文化会館改修事業費	17,772,000	17,386,688
			公立文化施設連絡協議会負担金	32,000	32,000
			岩手県青少年劇場負担金	743,000	742,500

款	項	目	科目名称	予算現額	支出済額
		4	三船十段記念館費	28,271,000	26,962,970
			職員給与費	9,443,000	9,048,929
			三船十段記念館運営管理費	18,823,000	17,909,041
			岩手県博物館等連絡協議会負担金	5,000	5,000
	5		保健体育費	596,617,000	547,558,370
		1	保健体育総務費	55,619,000	49,672,867
			職員給与費	32,956,000	32,125,609
			スポーツ推進審議会及びスポーツ推進委員経費	1,762,000	1,534,555
			社会体育行政事務費	174,000	113,496
			学校体育施設開放事業費	3,296,000	2,755,692
			生涯スポーツ推進事業費	272,000	124,607
			スポーツ振興号管理経費	1,139,000	940,644
			柔道タウン推進事業費	1,368,000	280,400
			三船十段杯争奪柔道大会経費	1,393,000	0
			市長杯争奪柔道大会経費	236,000	204,756
			岩手県スポーツ推進委員協議会負担金	56,000	53,200
			岩手県公立武道館協議会負担金	5,000	5,000
			久慈地区ふれあい柔道・剣道大会開催負担金	145,000	145,000
			久慈もぐらんぴあ駅伝競走大会負担金	850,000	850,000
			久慈市民体育大会負担金	1,000,000	479,706
			岩手県体育施設協会負担金	2,000	2,000
			地域海洋センター岩手県連絡協議会負担金	30,000	30,000
			あまちゃんマラソン大会負担金〔地方創生〕	1,250,000	1,250,000
			久慈市体育協会補助金	5,792,000	5,375,190
			スポーツ少年団育成事業費補助金	1,874,000	1,684,006
			生涯スポーツ全国大会等選手派遣費補助金	2,019,000	1,719,006
		2	体育施設費	139,588,000	120,760,773
			体育施設指定管理費〔債務負担〕	98,310,000	98,310,000
			体育施設維持管理費	26,986,120	22,450,773
			体育施設維持管理費〔翌年度繰越分〕	14,291,880	0
		3	学校給食費	401,410,000	377,124,730
			学校給食センター運営委員会委員報酬	61,000	59,000
			職員給与費	33,873,000	33,726,299
			学校給食センター運営管理費	366,283,500	343,318,431
			学校給食センター運営管理費〔翌年度繰越分〕	1,171,500	0
			岩手県学校給食センター協議会負担金	6,000	6,000
			久慈地区学校給食センター連絡協議会負担金	15,000	15,000

### 令和5年度教育委員会機構図

